

令和2年9月6日に大分県宇佐市で発生した突風について

～気象庁機動調査班による現地調査の報告～

9月6日13時30分頃、大分県宇佐市で発生し被害をもたらした突風の種類は特定に至りませんでした。その強さは風速約35m/sと推定され、日本版改良藤田スケールでJEF0に該当します。

9月6日13時30分頃、大分県宇佐市浜高家（はまたけい）で突風が発生し、住家の屋根瓦の落下などの被害がありました。

このため9月7日、大分地方気象台は、突風をもたらした現象を明らかにするため職員を気象庁機動調査班（JMA-MOT）として派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

1. 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定に至りませんでした。

（特定に至らなかった理由）

- ・被害又は痕跡、聞き取り調査から、被害をもたらした現象を推定できる情報が得られませんでした。

2. 突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約35m/sと推定され、日本版改良藤田スケールでJEF0に該当します。

（根拠）

- ・木造住家の屋根瓦のめくれ

※この資料は、速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先：大分地方気象台

電話 097-532-0644 FAX : 097-536-4749